



8月号と前後しましたが、夏のトピックス、7月号です。

## 1年生と2年生協力して O S1オープン スクール で活躍

7月25日(水)、本年度、第1回目のオープンスクールが行われました。理数科では、「理数科のことをもっと知りたい」中学生25名を対象に、1年生が理数科の活動で培った「科学力」を発揮し、「理数科ガイダンス」や「課題研究体験講座」(10:00~12:15)を行いました(下写真)。体験講座では、1、2年生が協力して、参加した中学生に、分かりやすく、優しく、日頃の研究活動の実験や実習を指導しました。理数科ガイダンスでは、自分たちが企画した内容やスライドで、理数科の特徴について説明を行いました。

理数科ガイダンス(1年生) → 課題研究体験ライブ(1、2年生が協力して、現在行っている課題研究をグループ別に体験してもらいました。)



- 実施された課題研究
- 数学分野(1)
- 物理分野(3)
- 化学分野(2)
- 生物分野(2)



## 1年生 岡山大学大学院 喜多先生プロデュース 英語で化学実験講座

6月28日(木)、7月12日(木)の2回に渡って、岡山大学大学院喜多雅一教授プロデュース、Jumaidil先生指導による英語による化学実験プログラムが実施された。第1回、第2回とも「分光光度計を用いた物質の定量実験 (Molecular Recognition: Detection of Colorless Compounds Based On Color Change)」の実験講座。内容的には少し難しそうなのでしたが実験を進める中에서도興味深い現象が理解できました。また、実践的な科学英語に触れる貴重な経験となりました。



英語テキストの一部

## 1年生 興除小学校で 出前講座

7月30日(月)、岡山市立興除小学校の「夏休み科学教室」で小学生を対象に理科実験授業を理数科1年生8名が行いました。生徒はグループごとにそれぞれ実験を計画し、事前の準備・資料作成、当日の授業・アシスタントを行いました。なお、実施した実験は、「色いろいろ!」(「シソふりかけ」や「使い捨てカイロ」などスーパーマーケットなどで手軽に購入できるものを使い、これらに含まれる物質が、条件を変えることで色が大きく変化することを利用して絵を描いたり、これらの物質を検出したりする実験)でした。和やかな雰囲気の中で授業することができ、参加した小学生も興味を持って高校生の話を聞き、一生懸命活動していました。





8月号と前後しましたが、夏の特ックス、7月号です。

生徒会・理数科・NASA研修生  
サイエンス部・書道部・有志 みんなで歓迎した

# さくらサイエンスプラン ハイスクールプログラム

7月23日(月),さくらサイエンスプランハイスクールプログラムの一環として、中国から30名の高校生と引率者5名が本校を訪問し、文化・科学の交流会が行われた。本事業は、2014年、科学技術振興機構によるアジア各国の優秀な青少年を短期間日本に招へいし、最先端の科学技術に触れ、大学・研究機関での交流活動を通じて、人材・研究交流につなげようとするもの(←さくらサイエンスプランHPより)で、ハイスクールプログラムは、その高校生版である。交流に当たって、生徒会、サイエンス部、NASA研修生、書道部を中心に多くの有志の生徒が参加し、司会進行から運営まで生徒自身が主体的に活動し、みんなで「交流会」を作り上げた。短時間の来校であったが、来校した訪日団の生徒も迎えた本校生徒たちも充実した交流会となった。



## ※日程, 概要

14:00	14:30	歓迎式	○学校長挨拶, 本校の概要紹介(英語) ○訪日団代表生徒挨拶(英語) ○本校生徒代表歓迎の言葉(生徒会代表, 英語)				※パディ紹介	
14:30		○実験ブース体験プログラム:	物理系ブース	化学系ブース	生物系ブース	情報系ブース		
			ストローウェブマシン	小さい涼みつけた	日本の奇妙な生きもの	Let's experience motion capture!		
15:50		○課題研究発表:「The Benefits of studying Chinese as a Third Language」						
16:00	16:25	お別れ会	○書道パフォーマンス(書道部) ○本校生徒代表お別れの言葉(生徒会代表, 英語) ○訪日代表団より御礼の言葉(英語)					※記念写真撮影
16:30			訪日団学校発(大型バス1台, 東門)					